



議会だより

今回の題字は、^{ふじ い あや か}藤井彩花さん（甲立小学校6年生）です。



“きらり”と輝く

安芸高田市立甲立小学校



地域の宝「甲立古墳」
～現地での学習～



昭和59年に落成した校舎



ミュージズでの学習発表会
～五龍太鼓～



かがやき発見day
～読書ワークショップ～



友達と学ぶ
～1年生からのペア学習～



地域の宝「千貫水」
～継承の会の人と清掃活動～



コウタッチー

新年度予算決まる

3月定例会……………2～4

予算審査……………5～6

常任委員会報告……………7～9

一問一答

12人が**市政を問う**…10～16

あんな こんな

地域のかがやき……………20

可決

3月定例会

3月定例会を2月19日から3月9日までの会期で開催しました。

一般会計、特別会計、水道事業会計など13会計の28年度予算及び27年度補正予算を予算決算常任委員会へ付託し、すべて原案のとおり可決しました。(予算審査は5〜6ページに掲載)

総務企画常任委員会へ12議案、文教厚生常任委員会へ2議案、産業建設常任委員会へ2議案を付託し、すべて原案のとおり可決しました。(各常任委員会審査は7〜9ページに掲載)

本定例会において、議案45件について、いずれも原案のとおり

り可決しました。

一般質問では、12人が市政を問いました。(10〜16ページに掲載)

選挙

選挙管理委員会委員及び補充員の選挙

○選挙管理委員会委員

中森 美智代さん

吉田町常友

合原 雅寛さん

八千代町佐々井

谷林 紀子さん

向原町長田

加藤 學さん

美土里町本郷

○選挙管理委員会補充員

高本 徹雄さん

甲田町高田原

大中 道子さん

吉田町桂

亀井 聖さん

高宮町来女木

臺 法子さん

吉田町吉田

質疑

金行 条例の改正により、本市の職員の意欲低下につながるのではないか。

杉安総務部長 職員

の意欲を起こさせる取り組みであり、職員に与える影響はないと思っております。

全員賛成

○地方公務員法及び地方独立行政法人の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例
〔概要〕法改正に伴い、職員の勤務時間・休日・休暇等、また、特殊勤務手当・旅費に関する条例の一部を改正するもの。

付議された議案 (45件)

条例関係 14件

(新たな条例の制定又は廃止または一部改正)

○職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例
(人事院勧告に基づく引き上げ)

○特別職の職員で常勤のものとの給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
(教育長の給料月額2万円増等)

○市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
(期末手当の割合の引き上げ)

○市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
(期末手当の割合の引き上げ)

28
年度
予算

政策的な経費を外し

| | |
|-----------|-------------------|
| 一般会計 | 182億9300万円 |
| 特別会計 | 114億2611万円 |
| 水道事業会計 | 4億3665万円 |
| 総額 | 301億5577万円 |



本会議の議決風景

○安芸高田少年自然の家設置及び管理条例を廃止する条例
(平成29年4月1日より施行)
ほか10件

公的財産関係など 2件

- 財産の無償貸付について
(高宮工業団地下水処理施設)
- 公の施設の指定管理者の指定について
(指定管理者の導入状況等)

その他 4件

- 行政不服審査会事務の事務委託に関する協議について
(改正行政不服審査法により不服申立ての構造見直し等)
- 過疎地域自立促進計画の策定について
(過疎地域自立促進特別措置法に基づき計画を策定)
- 公の施設の区域外設置に関する島根県邑南町との協議について
(友愛とろっこ便邑南便)
- 広島市と安芸高田市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について
(広島広域都市圏発展ビジョンを協議して策定)

事業・予算関係 25件

- 27年度一般会計補正予算ほか(12会計)
- 28年度一般会計予算ほか(13会計)

議員の期末手当 0.1カ月分引き上げ (人事院勧告に基づき民間給与等との格差是正のため)

○市議会の議員の報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例
〔概要〕議員の期末手当を、平成27年4月にさかのぼり年間0.1カ月分上げるもの。

討論

■反対討論

玉重 市民の所得は上がっていない中で、議員の報酬を上げるべきではない。

採決

■賛成

玉井 久保 下岡
前重 石飛 児玉
大下 水戸 先川
熊高 宍戸 秋田
塚本 藤井 金行
青原

■反対

玉重

賛成多数

○公の施設の指定管理者の指定について〔概要〕市の施設の運営を指定管理者に行わせることについて議決を求めるもので、28年度指定管理者導入施設数は17施設となっている。

討論

■反対討論

大下 吉田口プラットハウスと吉田口駅駐車場は昨年3年間の指定管理の議決を行って新しいのに新たな指定管理者を提案

されている。議会に専決処分の説明がされていないので反対。

採決

■賛成

玉重 玉井 下岡
前重 石飛 児玉
水戸 先川 熊高
宍戸 塚本 藤井
金行

■反対

久保 大下 秋田
青原

賛成多数



吉田口プラットハウス

○安芸高田少年自然の家設置及び管理条例を廃止する条例
〔概要〕青少年教育施設として平成19年に広島県から無償譲渡され、同年1億9000万円かけ改修工事が行われていたが、平成29年に廃止する。

討論

■賛成討論

玉重 市の財源がない中、今後の維持管理費が多額にかかることが想定されるため賛成。

全員賛成

議員発議

山本優議長の辞職勧告決議について

決議文(抜粋)

平成27年12月定例会で議長不信任動議が賛成多数で可決されたが、辞表を提出することなく議長職にとどまっている。数回の全員協議会でも信頼回復や融和を図ろうとしない。

採決

■賛成

玉重 玉井 久保
石飛 大下 熊高
秋田 藤井 青原

■反対

下岡 前重 児玉
水戸 先川 宍戸
塚本 金行

※山本議長除斥

賛成多数

◆法的な拘束力は
ありません

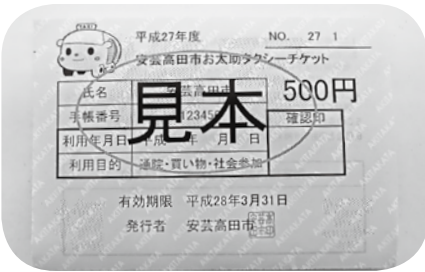
行政運営に不可欠な義務的経費(人件費、扶助費など)や継続的に行っている事業に係る経費を中心に予算計上

28年度当初予算は、4月に市長選挙が実施されることもあり、政策的な経費を外したいいわゆる「骨格予算」を編成しています。新規事業や政策的な事業については、新市長の判断の下に6月定例会補正予算で計上することになります。

委員長 金行哲昭
副委員長 秋田雅朝
委員 議長を除く全議員

2月19日の本会議において審査を付託された28年度一般会計・特別会計予算を、3月3・4日の2日間委員会を開き、慎重に審査しました。

予算決算常任委員会



お太助タクシーチケット

「A チケットは対象者の居住地や交通の便に係らず一律に1カ月8枚を交付している。これまでそういった検討を行っておらず、今後、調査・検討したい。」

主な質疑

■ 一般会計 ■

■ 福祉保健部

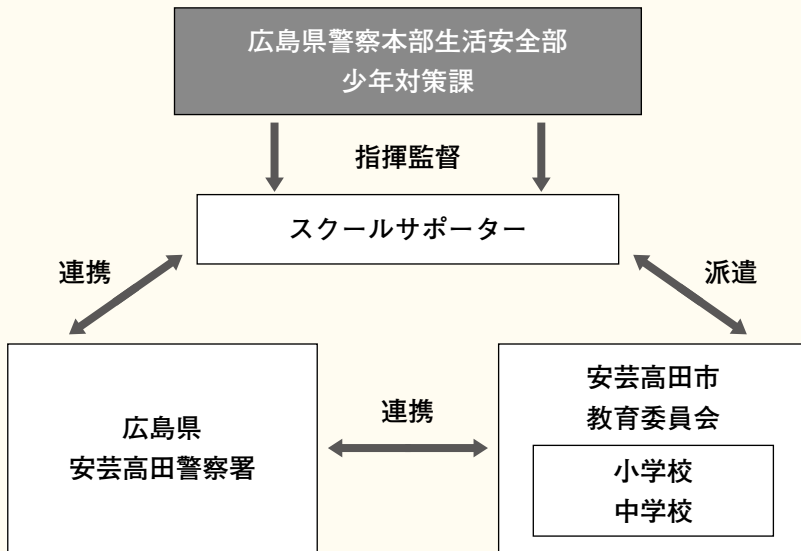
Q 「重度障害者外出支援サービス事業」で対象者に一律にタクシーチケットを交付しているが、居住地からの距離や移動手段を考慮した交付とすべきでは。

■ 教育委員会

■ スクールサポーターの配置について

Q スクールサポーターの配置について、現状と配置の詳細は。 A 27年度から広島県警OB2名を各学校に派遣している。すべての学校を訪問しているが、生徒指導上必要のある学校については、集中的に、週1〜2回の訪問。効果については、警察のOBといふことで、警察との連携が、より密接にできるという点と警察の視点による助言

広島県警察スクールサポーター派遣事業



- ・スクールサポーターは広島県警察本部生活安全部少年対策課長の指揮監督により業務に従事する。
- ・スクールサポーターの活動日程は、安芸高田警察署と安芸高田市教育委員会が協議の上日程案を調整し、少年対策課が決定する。
- ・スクールサポーターは、出張先への移動は少年対策課の公用車を使用する。
- ・スクールサポーターは、原則2名体制で業務に従事するが、活動内容によっては1名での従事も可能。

をを受け、生徒指導がより充実してきている。新年度についても、警察との連携を深め、生徒指導や学校のよりよい環境づくりに努めたい。

27年度補正予算

各事業の精算見込みにより204万円追加

一般会計総額

196億9440万円

可
決

- ・国の補正予算に伴う事業費及び地方創生加速化交付金に係る事業費の追加
- ・事業費の確定に伴う予算調整
- ・施設等の修繕に関する経費 など

主な質疑

■総務部

Q マイナンバーの「通知カード」の受け取りは順調に進んでいるか。

A 受け取りができずカードが返送された方には、再度通知を送り、土日の窓口も開設し対応している。

返送された887件のうち現在559件が受け取り済みであり、残りも順次対応していく。

■福祉保健部

Q 「不妊治療費助成事業補助金」を減額しているが、当初の予定人数に対し、申し込まれたのは何名か。

A 当初は15名を予定し、450万円を予算計上していたが、現在の申請者は7名である。

■産業振興部

Q 地産地消推進事業費の「アグリフーズ冷凍庫整備負担金」の具体的な説明を。

A 市・JA広島北部・アグリフーズ・教育委員会の4者で学校給食の地産地消を進めており、現在、指定した35品目に対し53・3%の野菜供給率を維持している。この自給率を更に向上させるよう、野菜保存用冷凍庫を整備するため、費用の2分の1相当額を交付金で充てる計画としている。

■建設部

Q 除雪費が大雪により増額になっているが、このたびの除雪は地域によって作業に差が生じたと聞いているが。

A 除雪は、県道15センチ、市道20センチを基準に行っているが、今回の寒波は積雪量が多く、地域の孤立を防ぐため通常行わないところも除雪を行った。また、今回の積雪はその量の多さから1回の作業では完了せず、2回・3回と行ったところもあり、対応がまちまちとなった。

広島県内の不妊治療支援事業指定医療機関一覧

| 医療機関名 | 住所 | 電話番号 |
|---------------------|--------|--------------|
| 竹中産婦人科クリニック | 広島市中区 | 082-502-8212 |
| 絹谷産婦人科クリニック | 広島市中区 | 082-247-6399 |
| 広島HARTクリニック | 広島市中区 | 082-244-3866 |
| 県立広島病院 | 広島市南区 | 082-254-1818 |
| 香月産婦人科 | 広島市西区 | 082-272-5588 |
| 笠岡レディースクリニック | 呉市西中央 | 0823-23-2828 |
| 医療法人社団幸の鳥レディースクリニック | 福山市春日町 | 084-940-1717 |
| よしだレディースクリニック内科・小児科 | 福山市新涯町 | 084-954-0341 |
| 医療法人社団日本鋼管福山病院 | 福山市大門町 | 084-945-3106 |

※お問い合わせ：広島県健康福祉局 子育て・少子化対策課(電話)513-3175
【午前】8:30~12:00
【午後】13:00~17:15【土・日・祝日、年末年始を除く】



美土里町の除雪の状況

総務企画常任委員会

3月定例会で付託された議案12件を、2月26日に委員会を開き、慎重に審査しました。

(主な審査)

- 公の施設の指定管理者の指定について
- 過疎地域自立促進計画の策定について
- 広島市と安芸高田市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について
ほか9件

- 委員長 石飛慶久
副委員長 玉井直子
委員 水戸眞悟
熊高昌三
藤井昌之
山本優

公の施設の指定管理者の指定について

■質疑

熊高 長期の指定管理を含め、1年経過した指定管理団体の内容についてどう確認し、改めて指定をしたのか。

村田財政課特命担当課長 指定管理者の選定については、選定委員会の場において、担当部局よりこれまでの経緯や検証について報告を受けたのち、審議を行い決定している。

藤井 八千代開発公社は解散後、地域振興事業団に吸収されると聞いていたが、その後、議会への報告もなしに変更された理由は。

清水産業振興部長 国の新公益法人制度改革の時期に安芸高田市地域振興事業団は公益財団法人となられ、事業団として業務の拡張は難しく公社との合併は断念された経緯がある。



土師ダム

理事会・評議委員会の中でも、解散の方向で協議をされてきた。

■賛成討論

熊高 疑義が全て晴れたとは思っていないが、既にこういった企業が準備されており、効率的な運用によって4つの施設が営まれるという期待をもって賛成したい。

藤井 今までの運営状況を見させていただき、前向きに努力されていることは承知している。今後指定管理をしていく中で疑惑が持たれるような事のないような運営を期待して賛成したい。

過疎地域自立促進計画の策定について

■質疑

水戸 計画は必要に応じて変更するということだが、毎年ローリングを行うのか。

西岡政策企画課長 この計画のもととなる総合計画の実施計画は毎年ローリングを行っており、そこで事業に変更が生じた場合など、必要が生じた時に漏れがないよう変更させていただく。



田園風景

広島市と安芸高田市との連携中枢都市圏形成に係る連携協約の締結に関する協議について

■質疑

熊高 協約によるメリット・デメリットは。

西岡政策企画課長 大きなメリットとしては、既存の事業や今後行う事業に対し中核市である広島市へは2億円、連携市町には1500万円を上限として特別交付税が交付されることなどがあげられる。本市に関係する部分のみ選択し参加できるため、デメリットはないと考える。

文教厚生常任委員会

3月定例会で付託された議案2件、要望1件を、2月29日に委員会を開き、慎重に審査しました。

(主な審査)

- 安芸高田少年自然の家設置及び管理条例を廃止する条例
- 市立小学校設置条例の一部を改正する条例

(要望)

○高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望書

- 委員長 前重昌敬
- 副委員長 久保慶子
- 委員 下岡多美枝
- 委員 児玉史則
- 委員 金行哲昭
- 委員 青原敏治

安芸高田少年自然の家設置及び管理条例を廃止する条例

(平成29年4月1日廃止)



安芸高田少年自然の家「輝ら里」

■概要

県から譲渡を受けるときに利用見直しを10年間程度としていたこと、建設から40年以上経過し今後改修費の増加が見込まれること、そして新耐震基準に不適合な建物であることなどを総合的に判断し、直営の青少年宿泊体験施設としては閉所、利用停止するもの。

今後の指摘・要望

公共施設等総合管理計画に基づき施設の縮減を目指していく中で、老朽化した施設には限りなく修繕費用を投入する事が無いようにしなければならないとしており、施設の継続の有無を明確に示すこと。

市立小学校設置条例の一部を改正する条例

参考 第1期 安芸高田市 学校規模適正化推進計画 (概要)

1. 推進期間
 - …平成23年度～27年度(5年間)
2. 小学校の配置
 - 過小規模校を解消することを目標
 - …基本 各町1校(吉田町2校)
3. 考慮すべき事項
 - ・通学条件の整備
 - ・学校施設の利活用
 - ・教育条件の整備
 - ・計画の円滑な実施

■概要

八千代町・甲田町において、小学校統合の合意形成が図られたため、条例改正するもの。(平成30年4月1日を統合年月日)

| 新 | 旧 |
|--------|--------------------------|
| 八千代小学校 | 刈田小学校 根野小学校 |
| 甲田小学校 | 小田東小学校 甲立小学校 小田小学校 |

要望

高齢者が地域で活躍できる場の拡大に取り組むシルバー人材センターへの支援の要望書

- 〔要望者〕 公益社団法人安芸高田市シルバー人材センター
- 〔要旨〕 高齢社会対策の理念を十分に果たせるよう補助金と公共事業の発注の確保を強く要望する。
- 〔審査の経過〕 各関係団体との連携が必要であり、要望は理解できるので趣旨採択としました。

産業建設常任委員会

3月定例会で付託された議案2件を、3月2日に委員会を開き慎重に審査しました。

(主な審査)

- 道路占用料に関する条例の一部を改正する条例
- 公共下水道条例の一部を改正する条例

委員長
副委員長
委員

大下正幸
秋田雅朝
玉重輝吉
先川和幸
穴戸邦夫
塚本近

道路占用料に関する条例の一部を改正する条例

概要

道路法施行令の改正に伴い、国が徴収する道路占用料について、地価水準及び地価に対する賃料の水準を反映した適正な金額となるよう見直されたため、国及び県の道路占用料に準拠して、本市の道路占用料を見直すもの。

質疑

先川 最新の固定資産税評価額を踏まえた道路占用料となっているが、固定資産税の変動によって、今後どのように見直しが行われるのか。
賀志古管理課長 国は平成24年度の固定資産税評価額を全国調査し、平成26年4月1日付で改正を行っている。それを3年ごとに改正していくこととなる。

公共下水道条例の一部を改正する条例

概要

水防法の一部を改正する法律の施行に伴い、下水道法の一部が改正されたことにより、本市の公共下水道条例の一部を改正するもの。

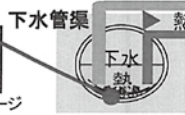
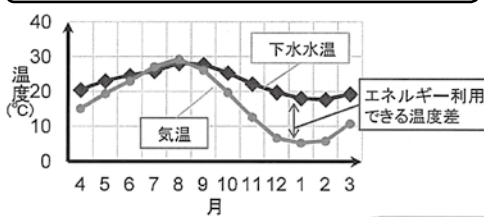
質疑

穴戸 再生可能エネルギーの活用を定めることはいいことである。本市においてこれを活用する計画はあるのか。

横田水道課特命担当課長 行政が行う計画はないが、改正の目的は、今後民間で活用することがあれば、それを可能とするための条例と理解いただきたい。

〈下水熱利用の例〉

下水水温と大気の年間温度変化イメージ



〈下水熱利用の効果の実例〉

新潟県十日町市の保育園：ストーブの灯油補充が2日に1度から2週間に1度に改善

〈下水汚泥の再生利用イメージ〉



一問一答

12人が 市政を問う

一般質問は発言者本人が文章を作成しています。



穴戸 光ファイバー網が整備され3年が経過。更なる活用計

画についての考えは。
市長 労働環境の充実に取り組みたい。また、お太助フォン

の双方向機能を活用した住民アンケート調査の実施や高齢者等の見守りサービスの充実、生活習慣病予防事業など健康管理部門への活用等についても協議している。



穴戸 邦夫
(無所属)

若者定住

臨時・非常勤職員の労働環境の整備は
市長／引き続き処遇改善に努めたい



労働環境の整備でより質の高い保育サービスを

塚本 市政2期8年の総括は。
市長 合併以来の懸案のハード事業整備、生活基盤の充実、「市民総ヘルパー構想」や「自助・共助・公助」等を基本とした地域で支え合う仕



塚本 近
(新政会)

市政

2期8年をふりかえり

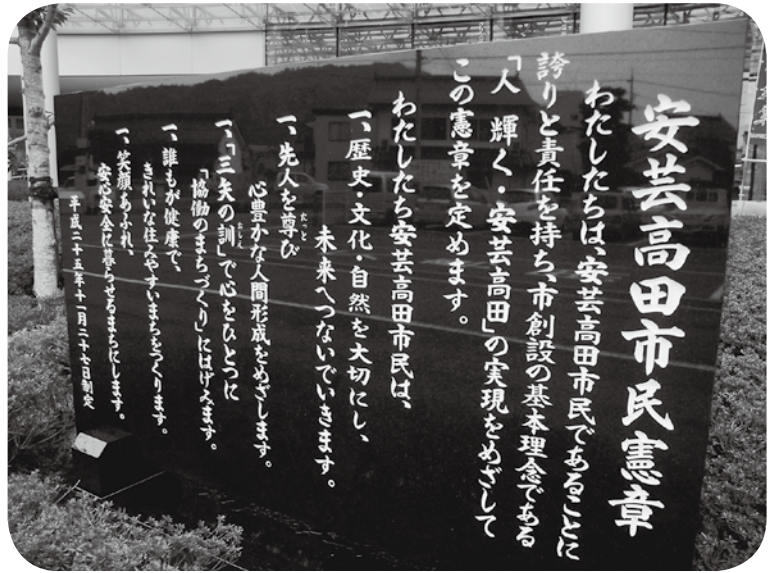
市長／地域一体でまちづくり

市長 人口減少・高齢化の進展は、結果

今後の課題は

塚本 課題への取り組みは。

組みを提唱し、少子高齢化社会の対応を図り住民福祉の向上ができたと確信している。



新たなまちづくりをめざして（市民憲章碑）

として市税等の市の財政に大きな影響を及ぼす。まず人口対策、子育て支援、教育環境の整備、高齢者福祉対策、小規模農家の法人、認定農業者、担い手の役割により地域農業など活力あるまちづくりを努めたい。

吉田邑南線

塩貝工区の早期改築は

市長／前向きに取り組む



水戸 眞悟
(絆)

水戸 県道吉田邑南線の交通の難所である塩貝工区の改築計画が一時中止の状態にある。陰陽連絡道の役割、本市の地域経済発展の要、通学通園の安全確保等の観点から早期の改築が望まれている。

旧保育所の有効活用について

水戸 保育所再編計



利活用が望まれる旧ひまわり保育所

画により旧ひまわり保育所が遊休施設となっている。耐用年数を残している施設であり、高齢者福祉の視点などから有効な活用施策を問う。
市長 地域振興会や関係団体と協議し有効な活用を図りたい。

安芸高田少年自然の家

**これまでの施設利用
による教育効果は**

**教育長／郷土に対する愛着と
誇りを醸成**



秋田 雅朝
(未来創生会)

秋田 教育施策の一翼を担う「豊かな心の育成」として、この施設を活用しての集団宿泊活動等は重要な役割を担ってきたのではと思うが、教育効果の見解は。

教育長 「体験活動」は「社会性や豊かな人間性等、共に生きる力の育成」の教育的意義があり、この施設の活用により意義を培うことや郷土に対する愛着と誇りを醸成する効果を期

待してきた。

秋田 施設廃止後の宿泊体験学習の取り



グラウンドゴルフ場や子どもたちの遊び場となっている前庭
(安芸高田少年自然の家)

組みについて見解は。

教育長 広島県教育委員会の体験活動の趣旨は、日常とは異なる環境で生活体験し、体験先での交流等で豊かな心を育成する」で、今後はこの点に留意して宿泊施設を選定していく。

職員のコンプライアンスの徹底方法は

市長／職員全員を対象とした各種研修を行う



下岡多美枝
(無所属)

法令順守

下岡 モラルが薄れて想定外の事故や事件が起きているが、コンプライアンスの徹底方法は。

市長 私自身も、一層厳しく徹底する。また、職員は、研修を通して一人ひとり



職員研修風景

の意識の向上を図る。

運転免許証の管理

下岡 他市の職員が、偽造運転免許証を20年間も使用していたが、当市の管理方法は。

市長 消防職は、交

代時に免許携帯の有無、有効期限の確認を行う。職員は、夏冬、年2回所属長が目視で確認する。

(その他の質問)
○大学入試変更について

一般質問

市長 補助金制度も
先川 高齢化が進む中、のり面等の防草対策については。

先川 小規模農家と集落存続については。
市長 「中山間地域等直接支払制度」などを有効に活用し、地域ぐるみでの農地保全対策が重要である。また、課題である申請手続き等の「事務代行組織」の設立に積極的に取り組む。



先川 和幸
 (無所属)

農業

**環境保全型農業の
 今後は**

**市長／米作オンリーからの
 転換を図る**



急なのり面の集落

含め、新たな防ぐ技術の習得に努める。

新たな雇用対策
先川 今後の雇用創出方策については。
市長 先に設置した光ネットワーク回線や空き家等を活用しサテライトオフィス等の誘致を目指す。

市長 ストレスの高
金行 労働安全衛生法で、50人以上の事業所の全ての労働者には毎年1回ストレスチェックの実施が義務付けられているが、職員のストレスチェックは。



金行 哲昭
 (政友会)

労働安全衛生法

ストレスチェックは

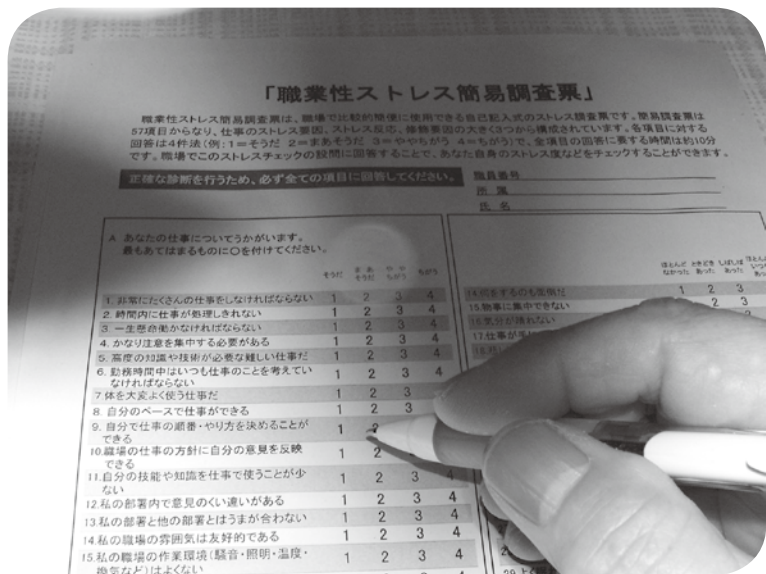
**市長／職員みずからストレス
 チェックしている**

市長 地域の個性を
金行 2期8年間の成果と課題は。

**市政2期8年間の
 思いについて**

い職員には、毎月開催している健康相談の受診を促すなど、職員の健康管理は十分配慮している。

生かし住民福祉の向上を図り、とりわけお太助ワゴン、お太助フォンの整備により、高齢者福祉、情報格差の是正は促進した。また、物から心、量から質へ発想を転換し、「安芸高田市まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みを進める。



ストレスチェックする調査票

保育士不足の現状についての考えは

保育環境の充実

市長／保育士の安定的な雇用の実現に努力する



久保 慶子 (未来創生会)

久保 27年度から第3子以降の保育料無料化を実現されたことにより、特に3歳未満児の入所申し込みが多くなり、保育士の不足が生じている。保育士の資格を持つ、資格要件を伴

う保育士の不足の現状をどう考えるか。
市長 待機児童の発生は、子育て支援本来の目的に相反すること、今後の子育て支援施策の展開に大きく影響すると認識している。

久保 その対策は。
市長 市としてできる限りの有効な施策を展開し、保育士の安定的な雇用が実現できるように、引き続き努力したい。



みどりの森保育所



熊高 昌三 (未来創生会)

1月の豪雪について

熊高 1月24日、25日の除雪の状況と課題について伺う。

市長 北部は1メートルに近い積雪で、孤立は食い止めたが、今後は道路条件に合った除雪機械導入と体制づくりを検討する。

JR三江線廃止問題について

熊高 対策についての取り組みと方針は。
市長 三江線の存続を最優先に考え協議に臨んでいく。

除雪について

記録的な降雪に対する取り組みは
市長／除雪の効率化とスピード化を図っていく

市長出張旅費について

熊高 航空賃シニア割引について市長の考えを伺う。
市長 誤った理解に

より、旅費の精算を怠っていたことを大変反省しており、今後の対応は、議会の検査結果を見据えて検討していく。



1m以上の島根県境での積雪状況(1月25日)

前重 29年4月からのスタートに向けての取り組み状況、今後の対応は。

市長 昨年7月より関係者間によるプロジェクト会議を開催し、施策の検討を行っている。また、県の支援も受けモデル地区を設定。生活支援担い手の養成、地域資源の開発や発掘、ネットワーキ化などを行う「生活支援コーディネーター」の配置に向け、



前重 昌敬
(絆)

地域介護力

介護予防・日常生活支援総合事業について

市長／生活支援コーディネーターの配置に向け調整中

市社会福祉協議会と調整を行っている。
28年度中に関係機



日常生活支援総合事業に向け取り組まれる地域サロン活動

関、団体や市民皆様への説明、周知を丁寧な形で進めていく。

(その他の質問)

○吉田老人福祉センター、文化創造センターについて

地域の中で経済の循環を活性化

市長／可能な限り市内業者に発注する



玉井 直子
(未来創生会)

玉井 地域の中で経済を循環させるために、市内の仕事は市内で回す仕組みづくりのさらなる強化の考えは。

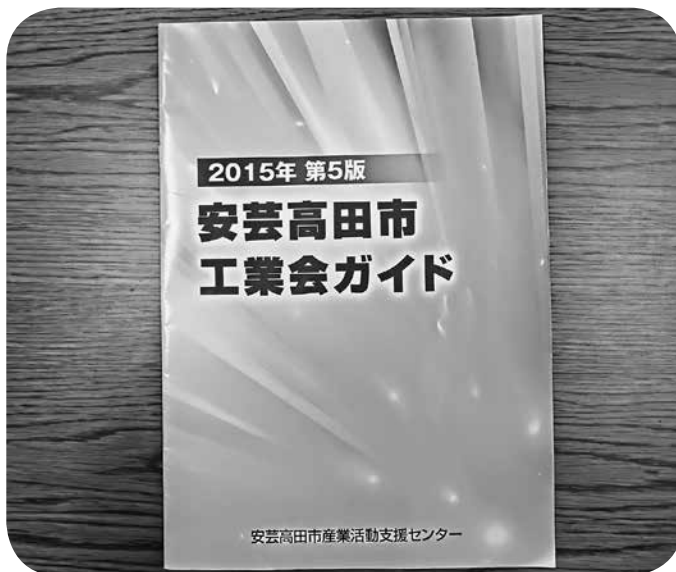
市長 市が発注する工事や物品等については、業種及び規模

等にもよるが可能な限り市内業者へ発注することとしている。

企業間の受発注については安芸高田市工業会の設立後、企業各社を紹介した「工業ガイド」の作成、企業内のビジネスの展示など、情報交流の機会が拡充した。

玉井 地域人材育成コンソーシアム事業については。

市長 大事な事業なので今後も継続して効率的な研修等を実施していただきたい。



安芸高田市工業会ガイドブック

地方創生

教育による 地方創生は

市長／高等学校の重要性を
認識



児玉 史則
(無所属)

たのは、県立高校が市の管轄外であったためでは。
市長 当市の活性化、地方創生に高校は欠かせないと認識

している。中高一貫校等の議論も必要。

児玉 広島県が2018年に開校を目指す中高一貫校「グローバルリーダー育成校」誘致の考えは。
市長 皆さんの同意を得られれば挑戦したい。

児玉 昨年春の吉田高校・向原高校の卒業生31名が当市に就職している。地域を担う人材をいかに育て、確保できるかが大きな鍵では。
市長 人口減対策として、魅力ある教育を展開すると同時に次世代を担う人材を育てることは重要な課題と認識している。



県立高校へ地域の応援を…

市長の出張旅費 事務検査

市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会

委員長

塚本 近

副委員長

熊高昌三

委員

久保慶子

石飛慶久

秋田雅朝

藤井昌之

に方向性が示される 回答を得る

臨時号において中間報告を行った「執行部への課題と指摘事項」について、次のとおり回答がありました。

① 飛行機の利用について

○ 割引制度の利用で経費削減に努める
・ 旅行計画が事前に調整できる場合は、宿泊パックを利用したり、割引制度が利用できる場合は利用し、経費削減に努める。

② 旅行命令簿について

○ 「旅費の手引き」の改定、様式の変更を検討

・ 平成27年12月16日以降は、復命欄に市長の報告に基づき秘書担当が記入し、確認のため市長が記名押印している。
・ 手書き修正や訂正印の無い修正文書も「行政文書」として捉えられる。ただし、字句の訂正、または加筆した時はその箇所には訂正印を押印することを職員に徹底する。
・ できるだけ具体性のある記述に努める。

③ 公用車・タクシーの利用について

○ 使用基準の検討を行う
・ 合理性及び必要性に鑑み、真に必要とする場合にのみ使用するよう、使用基準の検討をしている。
・ 市長公用車の使用簿は、旅行命令簿と

「議会改革基本条例」制定に向けて 議員研修会を開催

議会改革特別委員会

委員長 藤井 昌之
副委員長 先川 和幸

〔講師〕

広島大学大学院

社会科学研究所

川崎 信文 教授

研修内容

議会基本条例の制定
に向けて

議員定数

① 「議員定数」問題は議会の役割論の関数

② 議会の主要役割

③ 代表機関（議会）の正当性（代表資格）と機能性（役割遂行能力）

正副議長の選出問題

① 「たらい回し」積年の課題

② 立候補制と所信表明 日本人の美風に反する？

③ 目的は、議長の権限の強化によるリーダーシップの確立と発揮

政治倫理規程

① 政治倫理の紊乱の背景

② 資産公開について

③ 規程か条例か

④ 規程の内容について

※今回の研修の内容をもとに、「議会基本条例」制定に向けて、今後、第1分科会・第2分科会で方向性を見出し、議会改革特別委員会で結論を出してまいります。



市長の出張旅費 事務検査

事務検査特別委員会の指摘事項 6項目について

の整合性を図るため、様式の見直しを行い、職員に指導の徹底を行う。

④旅費・旅行の考え方

○最少経費で最大効果を得るように努める

・ 公金による出張を深く認識し行動する。
・ 最少経費で最大効果が期待できる旅行の計画に努める。

⑤他団体から支払われる旅費日当について

○旅行命令簿に記載または別紙で添付
・ 市支給と他団体支給が重複する場合は、旅費の調整を行い、本市の支出が上回った場合は戻入する。

⑥その他の事項

○議会と協議し、対応を検討

・ 特別職の日当3000円は、県内14市のうち、9市。平成18年度に、職員の日当2200円から1100円に改定の際に据え置いている。市議会と連携・協議し、対応を検討する。

・ 市長部局としては、一部適切さを欠いた事務があり、真摯に反省している。指摘を踏まえ、監査委員に対し伝える。

※この回答を踏まえ、今後も特別委員会において検証してまいります。

可決

28年度予算
きれいセンター

市町の負担金減に向けて財政調整基金の有効活用が必要

一般会計 5億5450万円

(対前年度 2857万円減 工事費・修繕費が減額)

芸北広域環境施設組合議
会(きれいセンター)

3月28日、芸北広域環
境施設組合議会が北広島
町で開催され、議案5件
を審査し、すべて原案の
とおり可決しました。

(主な審査)

- 行政不服審査会事務の
事務委託に関する協議
について
- 芸北広域環境施設組合
職員の特殊勤務手当に
関する条例の一部を改
正する条例
- 芸北広域環境施設組合
廃棄物処理施設設置及
び管理条例の一部を改
正する条例
- 平成28年度芸北広域環
境施設組合一般会計予
算に対する関係市町の
負担割合について
- 平成28年度芸北広域環
境施設組合一般会計予
算

(主な歳入)

- 市町負担金
・ 安芸高田市
2億5777万円
- ・ 北広島町
1億4085万円

- 交付税
673万円

- ごみ処理手数料
1億 623万円

- 有価物(古紙・鉄くず
等)売却代
1070万円

(主な歳出)

- ごみ処理費
4億9441万円

(主な内訳)

- ・ ごみ焼却炉他修繕費
1億 29万円
- ・ 分別解体用シヨベル
の導入費用
853万円
- (新規事業)
- ・ ごみ分別アプリ導入
27万円
- ・ 紙オムツの資源化
(試験実施)
171万円

予算編成方針(抜粋)

○ 財政調整基金は計画的
な積立の実施で
焼却施設の維持に特化
した補修を実施し、施設
の延命化を図り、今後の
補修経費の増額に対応し
た計画的な基金積立を実
施し、市町負担金の平準
化に努める。

○ 処理コストの低減
市町と連携したソフト
面での取り組みを強化す
ることで実現する。



手作業から重機作業へ

■ 主な質疑

Q 分別アプリの導
入効果は。
A 外国人・転入者
の方がゴミの分別や
収集日をスマートフォン
で検索できる
ようになる。

Q 一般家庭の紙オ
ムツの資源化は。
A 今年度は、事業
系の紙オムツ(病院・
介護施設等)につい
て導入予定だが、紙
おむつが不法投棄さ
れている現状を踏ま
え、出し方や収集の
問題についても早急
に検討していきたい。

芸北広域環境施
設組合議会議員

- 石飛 慶久
- 大下 正幸
- 穴戸 邦夫
- 秋田 雅朝
- 山本 優

議会のうごき 28年1月～3月の議会の主な活動状況

1月

- 4日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 13日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 14日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 19日 議会運営委員会
- 20日 全員協議会
- 21日 議会広報特別委員会
- 22日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 26日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 27日 文教厚生常任委員会
- 28日 全員協議会
- 29日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会

2月

- 1日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 2日 議会広報特別委員会
- 10日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
全員協議会
- 12日 議会運営委員会
- 16日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 18日 議会広報特別委員会
- 19日 議会運営委員会
市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
第1回定例会（開会）
全員協議会
- 22日 予算決算常任委員会
- 23日 第1回定例会（一般質問）
議会運営委員会
- 24日 第1回定例会（一般質問）
全員協議会
- 26日 総務企画常任委員会
- 29日 文教厚生常任委員会
全員協議会

3月

- 2日 産業建設常任委員会
議会運営委員会
- 3日 予算決算常任委員会
- 4日 予算決算常任委員会
- 9日 第1回定例会（最終日）
全員協議会
- 10日 議会広報特別委員会
- 11日 議会広報特別委員会
- 15日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 22日 全員協議会
議員研修会
- 25日 市長の出張旅費に関する事務検査特別委員会
- 31日 議会改革特別委員会



■28年第2回定例会は6月上旬から開会を予定しています。

※詳細は、お太助フォンや市のホームページでお知らせいたします。

傍聴記

向原町
山本みゆきさん

二月二十四日、一般質問二日目は、一年末からの市長の旅費問題、議長の信任の課題に加えて、当日新聞に教育長の教科書検定に関する記事が出て、実に内輪に多くの課題をかかえての一般質問となった。

当事者を真正面にする傍聴席からの景色には目のやり場に少し困りましたが、議員の皆さんは通告に従って殆どが持ち時間を残して議論の深まりもなく終了しました。
傍聴は議員さんの力量と共に、職員の資質も良くわかる日でもあります。



インターネット議会中継

みてください！一般質問・本会議を

〔視聴方法〕

市ホームページ → 安芸高田市議会 → 議会中継

<http://www.akitakata.jp/ja/parliament/>

地域のかがやき

吉田 多方面からのボランティアの皆様



サンフレッチェ必勝祈願祭・清神社 (2月9日)

八千代 唱歌ひばり



八千代の文化祭 (3月6日)

美土里 一喜一憂



第5回美土里グラウンドゴルフ大会 (3月20日)

高宮 地域のコミュニティづくりで39年 期待を背負ってダッシュ!



第39回来原ミニ駅伝競走大会 (3月27日)

甲田 小田東地域振興会



グラウンドゴルフ大会 114名の参加 (3月20日)

向原 今年も金賞を!



「向原酒造」新酒の仕込み

編集後記

8年ぶりに市長選挙が行われ、浜田市政3期目の挑戦が決まりました。

大接戦の選挙でありましたが、投票率は約58%と市民の市政に対する期待、関心の低さが浮き彫りになりました。

この結果を、市長をはじめとする行政、また議会が真摯に受け止め、市民の生活水準向上に結果を出さなければなりません。人口減少に歯止めをかけ、雇用創出させる。この公約を必ず浜田市政に成し遂げていただきたい。

嬉しいニュースとして、甲田中学校ハンドボール部男子が、春の全国大会にて見事優勝に輝きました。おめでとうございませう。

(玉重輝吉)

〈発行責任者〉

議長 山本 優

〈議会広報特別委員会〉

委員長 秋田 雅朝
副委員長 久保 慶子
委員 玉重 輝吉
玉井 直子
下岡多美枝
藤井 昌之